

# 発熱外来について

右記症状のある方や感染あるいは感染が疑わしい場合には、他の患者さんとの接触を最小限にするために、一般の外来患者さんとは別の場所での待機および診察を行っております。感染拡大防止のため下記手順での外来受診につきまして、ご理解ご協力をお願いいたします。

このような  
症状の方

- 発熱
- 嘔吐
- 咳
- 下痢
- 悪寒や強い全身倦怠感



## 発熱外来受診の流れ

受付時間: 午前8時から午前11時30分(この時間帯以外についてはお電話にてご確認ください。)

|          |   |
|----------|---|
| 来院前      | 来院される前に、病院にお電話にてご相談ください。代表 Tel.0893-25-0535   |
| 病院到着     | 病院駐車場に到着されたら、院内に入る前に再度お電話ください。<br>※職員の指示があるまで、病院内に入らず車内などでお待ちください。<br>※院内に入る前に必ずマスクを着用してください。 |
| 受付・診察・会計 | 職員が入口および待合場所をご案内いたします。<br>受付から会計まで一般の患者さんとは別の場所で行いますので、職員の指示に従い受診してください。                      |

# 光輝かがやき

Vol.  
**04**  
2025.4

特集 新院長・新副院長から新任のご挨拶  
名誉院長・顧問より退任のご挨拶

当院看護師として活躍しませんか? 看護師採用情報

詳しくは下記へお問い合わせ、または当院WEBサイトをご確認ください。

喜多医師会病院 総務課 (平日 8:30-17:30) Tel.0893-25-1532

### 交通アクセス

R56からの右折での進入はご遠慮ください

|     |        |       |               |         |          |      |         |
|-----|--------|-------|---------------|---------|----------|------|---------|
| 自動車 | 松山IC   | 約35分  | 大洲IC          | 約3分     | 喜多医師会病院  |      |         |
| 自動車 | 宇和島南IC | 約20分  | 西予宇和IC (大洲道路) | 約15分    | 大洲北IC    | 約5分  | 喜多医師会病院 |
| バス  | 松山市駅   | 宇和島バス | 約50分          | 東大洲バス停  | 徒歩       | 約5分  | 喜多医師会病院 |
| 電車  | JR松山駅  | 予讃線特急 | 約35分          | JR伊予大洲駅 | 無料シャトルバス | 約10分 | 喜多医師会病院 |

平日は、当院とJR伊予大洲駅を結ぶ無料のシャトルバスを運行しています。気軽にご利用ください。発車時刻表は右記のQRコードより確認できます。  
※大洲市内循環バス「ぐるりんおおず」も当院に停留します

表紙小話 新院長・副院長3人揃っての撮影はこの日が初めて。最初は照れていたけど、リクエストポーズにノリノリに息ピッタリで終始和やかな時間でした。

喜多医師会病院 〒795-8505 愛媛県大洲市東大洲1563番地1  
Tel.0893-25-0535 https://www.kitaishikai.jp/hp

受付時間 8:00~11:30 / 診療時間 9:00~17:00 / 休診日 土・日・祝日・8/15・年末年始(12/30~1/3)



人と、ともに 地域と、ともに  
喜多医師会病院 広報誌

take free  
ご自由にお持ち  
ください

# 新任のご挨拶

令和7年度より新任した先生たちに、意気込みをききました!



患者さんに生きがいを、  
職員にやりがいを提供し、  
地域に愛される病院を目指して



喜多医師会病院は、1983年に開設され、愛媛県内で初めて地域医療支援病院の認可を受けました。2018年7月には、西日本豪雨災害という大きな試練を乗り越え、大洲インター近くという便利な立地に新築、移転しました。この7階建ての新病院は、最新の設備と清潔感あふれる環境を整え、地域医療の中核を担っています。

## 患者さんの生きがいを支える医療を目指して

私たちが直面する医療環境は厳しく、高齢化に伴い多様な病気を抱える患者さんに、限られた医療資源で対応する必要があります。それでも当院は、多職種が連携するチーム医療を通じて、一人ひとりに寄り添いながら最適な治療と退院後の支援を行っています。治療後の生活も大切に考え、趣味や活動の再開、社会復帰のサポートを通じて、生きがいを取り戻すお手伝いをしています。また、退院後の健康管理のアドバイスや、必要に応じた専門機関への迅速な紹介を行い、地域完結型医療を目指しつつ、患者さんの最善を常に考えた対応を心がけています。

## 地域に寄り添う病院としての役割

当院の特徴は、家庭的な温かさと、患者さんを最適な医療へつなぐ「窓口」としての役割を兼ね備えている点です。「とりあえず相談してみたい」「ちょっと話

を聞いてほしい」という患者さんにも親身になって対応し、気軽に頼れる存在でありたいと考えています。病院というと、敷居が高いイメージを持たれることもありますが、私たちは「ちょっと聞いていいですか。」と気軽に尋ねられる雰囲気づくりを心がけています。そして、その先にある「ここに来てよかった」と思っただけの医療を提供したいと考えています。

## 職員が輝く職場環境づくり

患者さんに良い医療を提供するためには、職員自身が生き生きと働ける環境が不可欠です。当院では職員がやりがいをもち働ける職場づくりを目指し、他にはない特徴的な休暇制度を導入しています。この制度を通じて、職員が心身ともに健康な状態で患者さんに向き合える環境を整えています。また、院内には保育室を完備し、子育て中の職員も安心して仕事に専念できるようサポートしています。

「選ばれる病院」「信頼される病院」であり続けるため、私たちは患者さんとの距離を大切に、少しでも気軽に頼っていただける存在でありたいと思っています。そして地域の皆さんの健康と暮らしを支え、安心して質の高い医療を提供していくことをお約束します。まずはお気軽にご相談ください。私たちの目標は、患者さん一人ひとりが「ここに来てよかった」と心から感じていただける病院であることです。どうぞ今後ともよろしくお願い申し上げます。

副院長  
佐藤 澄子  
さとう すみこ



令和4年4月より勤務しております佐藤澄子と申します。大洲・喜多地域での病院勤務は初めてでしたので、この地域にやっと慣れてきたところです。そしてこの度、副院長職を拝命いたしました。この地域の医療情勢は刻々と厳しいものになってきておりますが、齋藤院長とスタッフとともにこの地域の医療を守る努力をしていきたいと考えておりました。私はこれまでICLS(日本救急医学会主催の蘇生トレーニングコース)など地域を超えての活動もしておりました。その経験を活かしこの地域でもICLSトレーニングコースを開催し、消防・病院・クリニックの顔の見える関係を強化して地域医療のお役に立てればと考えております。今後ともよろしくお願い申し上げます。

副院長  
羽田野 雅英  
はたの まさひで



令和7年4月より副院長を拝命いたしました羽田野雅英と申します。私は平成30年4月に当院に赴任し、長年外科常勤医不在による入院・手術が不能な状況を打開すべく当院外科診療を再開しました。幸い、当院スタッフはもとより近隣の先生方にも温かく迎え入れていただき、比較的スムーズに経過できたかと感じております。地域高齢化、人口減少、医師・医療スタッフ数の減少は年々深刻化しておりますが、地域医療支援病院として近隣医療機関、住民の方々により一層信頼をもって紹介、受診していただける医療機関を目指したいと考えております。実現のためには、患者さんのみならず職員も満足できる病院・職場であることも重要です。医療安全意識を職員に根付かせ安全で安心な医療を届けられるように、新院長のもと職員一体となって病院改革に尽力する所存ですのでよろしくお願いいたします。

みなさまに感謝を込めて

# 退任のご挨拶

私は、当院及び当地域の喫緊の課題である医療提供体制の整備について、この問題を解決するには、行動力のある若い医師が推し進めるべきと考え、令和7年3月31日をもって高本副院長とともに、院長職、副院長職を退任することいたしました。

喜多医師会病院に赴任して28年、院長に就任して16年を過ごしました。この間には新臨床研修制度に伴う医師の大学への引上げによる医師数の減少、内山病院との統合、新病院新築落成式の前日に発生した西日本豪雨での新病院浸水被害など様々なことを経験いたしました。

このような中、16年の長きにわたり私が院長職を務めることが出来たのは、医師会の会員の先生方や病院スタッフ、愛媛大学や関係する方々は勿論のこと、地域の皆様の多大なご支援があったからこそと、心より感謝申し上げます。

この大洲も例外ではなく、地域医療における問題や課題を抱えておりますが、喜多医師会病院は必ず住民の皆様を支えるという強い気持ちでこれからも歩んで参ります。

院長を辞した後も、この地域の医療のために責任を持って仕事ができる喜びを、大きなやりがいと感じながら、まだ暫くはこれまで通り診療を行っていきたく思っておりますので、引き続きのご支援を何卒よろしくお願い申し上げます。

最後に、4月より齋藤新院長の下で喜多医師会病院がさらに発展していくことを願っております。



(前院長)名誉院長  
住元 巧  
すみもと たくみ



(前副院長)顧問  
高本 昭治  
たかもと しょうじ

